

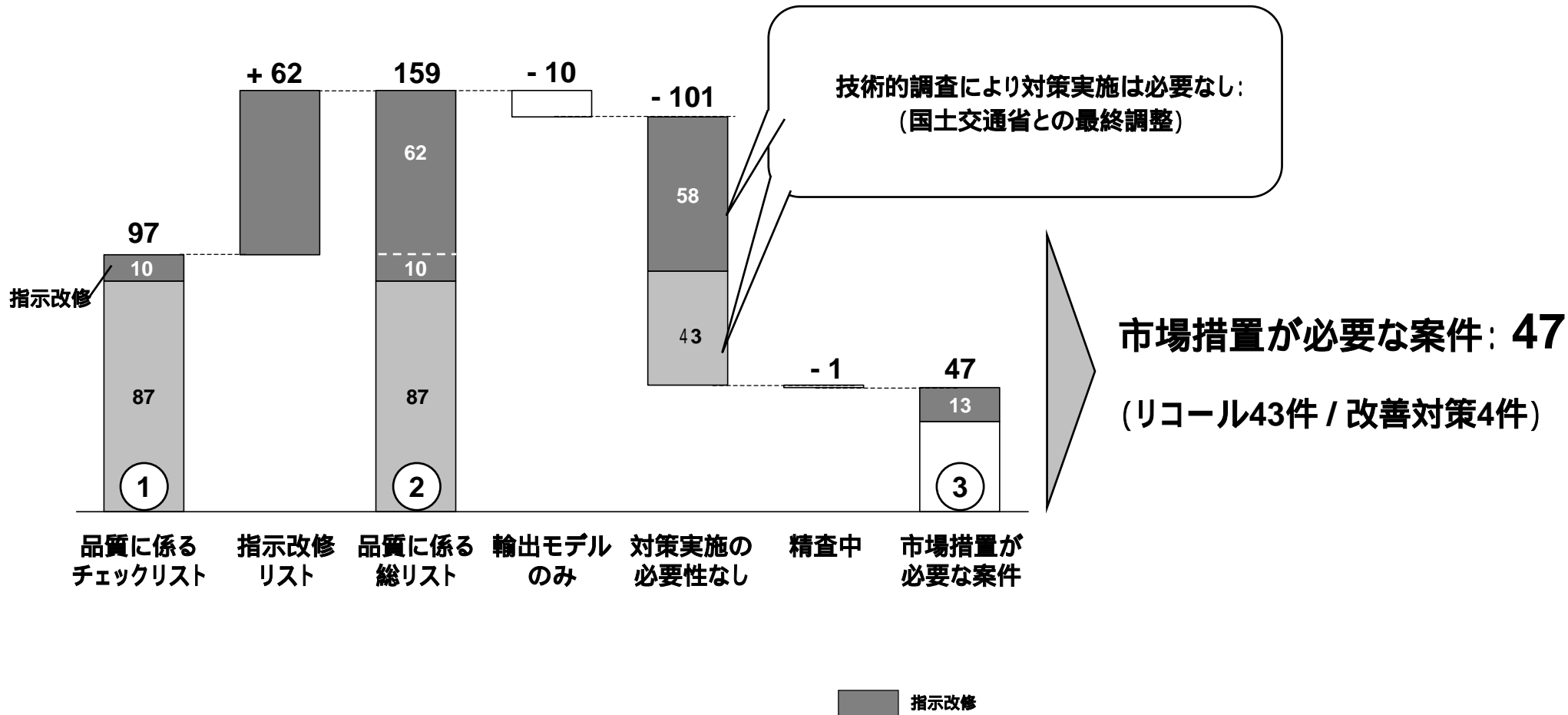


2004年6月14日記者会見

場所:品川三菱ビル

時間:19:00

配布資料



参考資料2a: 対策実施が必要な47案件: リコール43件、改善対策4件

[リコール 該当案件]

No.	リスク (*1)	項目	対象 車種	指示改修有無 (改修実施時 期)	不具合内容	商連書 件数 (*2)	初回情報(*2)	事故件数			技術解決 明確化ま での期間 (*3)
								人身	物損	火災	
1	A	クラッチハウジング	大ト	有(96/12)	クラッチハウジング破損, プロペラシャフト脱落	58	1992/11/13	3	13	2	短期
2	A	タンデムプロペラシャフト	大ト	無	03/1月リコール対策実施車において, プロペラシャフト	10	2003/2/10	0	3	0	長期
3	A	リターダ付プロペラシャフト	大バ	無	プロペラシャフト脱落	9	1996/2/1	0	2	0	短期
4	A	ホイールハークスプリング	大バ	無	スプリングブレーキ作動不良	66	1995/1/19	0	0	0	長期
5	A	アッパ・ロアホイールジョイント	小ト	無	操安性不良	56	1997/11/19	0	0	0	中期
6	A	タイロッドエンドホイールジョイント	小ト	無	操安性不良	33	1995/10/19	0	0	0	中期
7	A	ルートバン燃料タンク	小ト	無	燃料タンクBRKT破損, 燃料タンク亀裂による燃料	9	2003/3/14	0	0	0	短期
8	A	ハンドブレーキケーブル	小ト	無	駐車ブレーキ効き不良	14	1996/10/26	1	0	0	短期
9	A	パワーステアリングギヤボックス	小ト	無	操舵力増大	14	1997/6/19	0	1	0	中期
10	A	テッド軸ハブアリング	大ト	無	車両火災, タイヤ脱落	26	1994/3/7	0	0	13	長期
11	A	フロント独懸用アームシャフト	大バ	無	路上故障	39	1992/11/12	0	0	0	中期
12	A	T/M3/4速用コードルバアリング	大ト	無	T/M変速操作不良または不能	49	2001/8/27	0	0	0	短期
13	A	チルト警告灯	中ト	無	キャブフック解除時, チルト警告灯不灯	2	1994/10/31	0	0	0	中期
14	A	キャブフック	中ト	無	キャブフックかかり不良	37	1993/1/29	1	1	0	中期
15	A	リヤリフスプリングリーフハンガブラケット	大ト	無	車両横転	8	1999/6/4	1	1	0	短期
16	A	リヤアクスルチューブ	大ト	無	タイヤ抜け出し	5	1995/1/26	0	0	0	中期
17	A	非常扉	小バ	無	車体振動で扉が開放	4	2001/6/13	0	0	0	短期
18	A	ハイドロユニット	小ト	無	ブレーキ効き不良	9	2000/9/5	0	0	0	長期
19	A	ホイールハークエアチャンバブラケット	中ト	無	駐車ブレーキ効き不良	3	2001/6/12	0	0	0	中期
20	A	W/Pホイールハークチャンバ	中ト	有(00/04)	駐車ブレーキ効き不良・ブレーキ引き摺り	8	1999/12/17	0	0	0	中期
21	A	ホイールハークウェッジ	大バ	無	駐車ブレーキ効き不良	46	1996/12/3	0	0	0	短期
22	A	ホイールハークウェッジ	大バ	有(96/07)	駐車ブレーキ効き不良	12	1998/7/17	0	0	0	短期
23	A	ブレーキラインエア	小ト	無	ブレーキ効き不良	34	2001/2/8	1	2	0	短期
24	A	プロペラシャフト	大ト	無	プロペラシャフト脱落	8	2000/11/22	0	0	0	長期

- (*1) A: 直接事故となった不具合
 B: 間接的に事故となる不具合
 C: 事故となるリスクの少ない不具合
 E: 各社共通部品不具合

(*2) 国内の商連書件数及び初回情報時期

- (*3) 短期: 約1ヶ月
 中期: 約2ヶ月
 長期: 約4ヶ月

指示改修: 13件

事故案件:
 人身事故13件
 物損26件
 火災(発煙)74件

参考資料2b: 対策実施が必要な47案件: リコール43件、改善対策4件

[リコール 該当案件]

No.	リスク (*1)	項目	対象 車種	指示改修有無 (改修実施時 期)	不具合内容	商連書 件数 (*2)	初回情報(*2)	事故件数			技術解決 明確化ま での期間 (*3)
								人身	物損	火災	
25	B	チェーントランスファオイル	中バ	無	車両火災	26	1994/2/8	0	0	9	長期
26	B	フライホイールリングギア	大バ	無	ISSによるエンジン停止後再始動不能	29	2002/1/17	0	0	2	長期
27	B	フロントハブベアリング	小ト	無	路上故障	58	2003/9/24	0	0	0	長期
28	B	フロントハブベアリング	大ト	無	路上故障	22	1998/8/10	0	0	1	長期
29	B	フロントハブベアリング	中ト	無	路上故障	10	2003/10/22	0	0	0	長期
30	B	ハブベアリング	中ト	無	路上故障	1	2001/12/6	0	0	0	長期
31	B	A/Tオイルホース	中ト	有(97/10)	A/Tオイルもれ, 車両火災	7	1996/12/2	0	0	1	短期
32	B	ラック	大ト	有(96/06)	エンジン吹け上がり及び火災	55	1995/10/6	0	0	9	短期
33	B	キャブ電源ハーネス	大ト	有(00/04)	前照灯の不灯, イスト等	73	2001/1/12	0	0	0	短期
34	B	ヒュエルハイブ クランプ	小ト 小バ	無	始動不良 スタータより発煙	57	1999/9/15	0	0	31	短期
35	B	箱型マフラ	大ト	無	排出ガス漏れ(車両火災)	25	2001/5/24	0	0	5	中期
36	C	エンジンリヤマウント	大ト	無	シフト不能, エンジンオイルハイブ破損	68	2000/8/11	0	0	0	長期
37	E	A/T油温	中ト	有(97/10)	A/T滑り(変速不良, 走行不能)	88	1995/12/22	0	0	0	短期
38		アクスルシャフト	大ト	有(95/06)	走行不能, PAブレーキ効き不良	5	1993/2/16	1	0	0	
39		ナックルアーム	小ト	有(89/03)	ナックルアーム強度不足	38	1992/12/9	0	0	0	
40		キャブハーネス	小ト	有(95/09)	スタータ焼損	13	1995/11/29	0	0	0	
41		ナックルアーム・ボールスタッド	小ト	有(96/06)	操舵頻度大および過大操舵力による折損	6	1993/12/2	0	0	0	
42		EXハイブ	大バ	有(96/09)	排気管破損	106	1993/2/15	0	0	1	
43		T-ドライブシステム	中バ	有(94/02)	リコール作業不徹底によるT-ドライブ脱落 (再度リコール発動し徹底)	8	2002/6/11	0	0	0	

[改善対策 該当案件]

No.	リスク (*1)	項目	対象 車種	指示改修有無 (改修実施時 期)	不具合内容	商連書 件数 (*2)	初回情報(*2)	事故件数			技術解決 明確化ま での期間
								人身	物損	火災	
1	A	AT車レンジ	小ト	無	レンジで車両停止不能	3	2000/11/9	0	3	0	中期
2	A	荷物扉	小バ	無	車体振動で扉が開放	3	2000/12/21	0	0	0	短期
3	A	非常口部脚部ヒンジ	大中	無	非常口横 前転シート急ブレーキで倒れ	7	1993/11/22	5	0	0	中期
4	B	T/Mシフトワイヤ	小ト	無	チェンジ不能路上故障	55	1999/12/7	0	0	0	短期

時期	内容の精査	リコール実施予定日 (含む60%部品生産)	案件
短期	1ヵ月以内	9月末までに	17
中期	2ヶ月以内	8月末～10月末までに	12
長期	4ヶ月以内	8月末～10月末までに	12
未決定	---	---	6
			47

参考資料4a: 人身事故が発生しているがりコールを実施しない案件の一覧(1/2)

No	車両型式	架装	不具合発生日	登録日	走行距離 (km)	現象	発生場所	不具合状況
1	FE568B	塵芥車	平成11年1月19日	平成10年2月27日	14,291	坂道で駐車ブレーキを引き降車後、車両が動き出した	(神奈川)	緩い下り坂でサイドブレーキを引き停止後車両を降りたところ、駐車ブレーキが戻って車両が動き出し、民家の植え込みに突っ込んだ。その際、運転手が軽い怪我を負った。
2	MP618P	送迎用	平成10年12月1日	昭和61年3月29日	232,207	火傷	愛知	座席下のヒータ熱風により乗客が右足に火傷を負った。
3	MP717P	送迎用	平成11年1月8日	平成10年3月31日	219,558	火傷	愛知	養護学校の生徒を送迎の際、ヒータダクト付近に着座の右足が同ダクトに触れ火傷を負ったとの訴え。重度障害の生徒でシートに着座するとシートベルトで固定、自由に体を動かすことが出来ず、右足がヒータダクトに触れる位置になる。
4	MP717M	路線	平成12年11月28日	平成12年2月24日	29,126	火傷	愛知	右側室内ヒータ上部座席(2人掛けシート)へ座ったところ、ヒータの温風により乗客足に火傷を負った。火傷の程度は1~2。 当該車の調査を実施、乗客と室内ヒータの状況は、座席に座るとともに足に温風が当たる。
5	MP35JM	路線	平成14年12月10日	平成14年6月13日	32,041	火傷	愛知	路線バスに乗車した50歳代女性からバスヒータで右足くるぶし部に低温火傷の苦情発生。
6	FH21GC	ハキューム	平成14年6月12日	平成13年8月10日	5,275	排気ブレーキ作動時、後輪がスリップ	(鹿児島)	運転中、排気ブレーキ作動後後輪がスリップした為ブレーキを踏むとスピンし、2台の車両と衝突し人身事故発生。
7	FH21GC	ダンプ	平成14年9月26日	平成13年11月15日	22,513	排気ブレーキ作動時、後輪がスリップ	大阪	雨天時、30~40km/hで走行中信号が変わりそうになり信号手前30mでアクセルを離れた時排気ブレーキが効いてハンドルを取られ右にスリップし対向車(直進)に当たった。当車両の運転手は右足骨折、左膝打撲、左手捻挫の怪我、相手の運転手は怪我無し。

参考資料4b: 人身事故が発生しているがリコールを実施しない案件の一覧(2/2)

No	車両型式	架装	不具合発生日	登録日	走行距離 (km)	現象	発生場所	不具合状況
8	FU411TZ	冷凍バン	平成7年8月30日	平成7日5月25日	26,000	対向車線にはみ出し 衝突	新潟	北陸道の対面通行トンネルを走行中、対向車線の大型トラックと衝突。対向車のドライバーが死亡、当該ドライバーは両足切断。ドライバーはタイヤがバーストしたために対向車線にはみ出したと言っているとの事
9	FE537E	カーテン車	平成7年9月1日	平成6年12月7日	47,296	右フロントタイヤバースト ドライバー打撲	静岡	東名上り線で、右フロントタイヤバースト発生。中央分離帯に乗り上げ、ポールを10本倒し、車両停止。ドライバーは肩を打撲。
10	FE538EV	バン車	平成11年10月8日	平成8年6月25日	60,225	右フロントタイヤバースト ユーザー右足打撲	広島	山陽道で約100km/hで走行中、突然右フロントタイヤがバーストし事故。ユーザー右足打撲。